



大矢野中学校だより

「夢実現」

～可能性は無限、共に励まん～

令和8年度 第18号 令和8年9月29日(火)

文責 校長 松田 真也



彼岸花(曼珠沙華)
山鹿市・番所の棚田

2学期が始まって1ヶ月。五感を働かせる
と「**小さい秋**」を見つけられます。涼しい風、
秋の草花、ハロウィンの飾り、2学期の大きな
イベントである「合唱コンクール」に向けた生
徒の歌声。「**小さな秋**」を探したくなります。

先日、天草五橋が開通した日(1966年9月24
日)に生まれた私の還暦の誕生日を、生徒や職
員が祝ってくれました。よい生徒と職員に恵ま
れて、ありがたさを感じている「**秋**」です。

今回は、そんな「**秋**」の大中の様子をお伝えし
ます。※皆さんも「小さな秋」を見つけてみましょ
う。また、右の花を
学校で探してみましょ。見つけたら松田へ教えてくだ
さい。



↑ ムラサキゴテン



↑ モリンガの花

9/29 台湾交流報告会 ～上天草市の代表として、異文化を経験して～

8月18日から21日に、上天草市と友好関係にある**台湾(瑞芳区)**へ、上天草市内の小中学生11人と教員3人、そして市の職員からなる派遣団が訪問しました。本校から3年生の木下友花さんと小嶋彩瑞さん、桑畑剛太先生が参加しました。

一行は、台湾の学校を訪問し、歓迎会・交流会に参加し、施設の様子を見学したりしました。(一番の違いは、学校施設の色、台湾の学校は**カラフル**だったそうです。)

また、台湾の観光地や町並みを見学し、屋台へも行ったそうです。外国の**異文化**に触れた事は、とても**貴重な体験**、かけがえのない**大切な思い出**となった事でしょう。

また、大中学生の二人は、自身が学び、楽しむだけでなく、派遣団の**リーダー**としても、よく頑張ってくれました。そんな二人の交流派遣の様子を、全校生徒に**報告会**として紹介してもらいました。貴重な経験は、人生観を変え、将来の**夢**や**目標**を変えることもあります。いろいろな事に**チャレンジ**して刺激を受けて、次の目標を見つけて努力する大中学生であってほしいと思います。

台湾へ行き、日本では当たり前前のことが当たり前でない事や、日本にはないものをたくさん見る事ができて、とても**いい経験**になりました。現地の小学生と一緒に踊った交流会が**楽しくて**心に残っています。(小嶋 彩瑞)



たくさんの**初めて**を体験しました。建物も景色も食べ物も目に入るもの全てが新鮮で、台湾に行く選択をして良かったと心から思いました。これからも**チャレンジ**を大切に日々の生活に励みたいです。(木下 友花)

4月の全国学力・学習状況調査から 大矢野中3年生の学力は…

4月に全国の中学3年生を対象に実施された「**全国学力・学習状況調査**」(今年度は国語、数学、英語の3教科)の結果を分析しました。その一部を紹介します。

【**テストの結果から**】・・・国語・数学の正答率や英語のI R Tスコアをもとに

国語・・・全国平均とほぼ同様で、熊本県の平均をわずかに上回る。4年間、少しずつ向上。領域で見ると、○「読むこと」と「書くこと」は良く、▲「表現する・話す」ことに課題がある。▲言葉の「文法事項・助動詞」に課題が見られました。

※「**発表**」の機会を設け、入試に向けても「**文法事項**」の補強を行います。

数学・・・全国平均とほぼ同様で、県平均を上回る。この1年の伸びが大きい。領域別では、本校は全国比で、○「数と式」、○「関数」、○「データの活用」は高く、▲「図形」の証明問題に課題が見られた。

※**図形の基礎事項の復習と筋道立てた証明の仕方をしっかりと身につけます。**

英語・・・全国平均を少し下回る。(英語は、熊本県も天草郡市も本校も、全国よりも低い。)○「聞くこと」では、正答率が高い問題も見られました。全国比で低かったのは、▲「読むこと」と▲「書くこと」で、抵抗感も見られました。

※英語は、県でも取組が進められています。課題が多かった、**英単語、基礎的な英語の構文をもう一度、やっていきます。英語検定への取組も有効です。**

【**質問紙調査から**】・・・生徒への質問の結果から、顕著なものを紹介します。

○「**主体的に学ぶ**」本校の目標でもあるこの質問は、80.8% (全国比+2.0)

▲「考えを発表する」は56.4% (全国比-9.1) 伸びてきているが、発表の機会を増やし、**表現力をつけます。**早速、**職場体験報告会**を1, 2年生に向けに行います。

○「先生はあなたのよいところを認めてくれている」94.9% (全国比 +4.0)

▲「困りごとや不安を先生や学校の大人に相談できる」60.2% (全国比-11.7)

○「**いじめ**は、どんな理由があってもいけない。」96.2% (全国比 +1.1) **100%を目指します。**

◎「**人の役に立つ**人間になりたいと思う」98.7% (全国比 +2.8) **大変素晴らしいことです。**

○「学校に行くのは**楽しい**」88.4% (全国比+3.0)

※PC・タブレットの利用は、使用頻度もタイピング力も昨年度よりも大きく伸びています。

▲平日、授業以外でどのくらい勉強しますか。(塾等含む) 1時間未満が29.5% (全国比-8.4)

【**総括**】「**主体的な学び**」「いじめ」「人の役に立つ」など、3年生の意識の高さがうかがえます。

進路実現に向けても、個人個人の苦手な教科や分野の違いなど、基礎学力の定着には課題があります。授業を大切にしつつ、**家庭学習**にも力を入れる対策をしていきます。

3年生は10月27、28日に**県共通テスト**が、**1, 2年生は12月に**同様の「**熊本県学力・学習状況調査**」があります。そして、**研究発表会**もあります。



10/30に**研究発表会**を行います。「**主体的な学び**」を公開します。

上天草市教育委員会指定「生きる力」推進モデル校として、学力向上を目指し、「**主体的な学び**」の研究に取り組んできました。その成果を市内外の小中学校の先生方に見ていただく**研究発表会**を10/30(金)に行います。公開授業として見ていただくのは、**英語(桑畑先生)・理科(有田先生)・音楽(廣瀬先生)**です。

①**主体的(意欲的)**に**協働**して学ぶ**授業づくり**、②家庭学習や基礎学力アップテストで基礎学力を定着させる**学習習慣づくり**、③大中タイムや行事等で共に学ぶ風土を育てる**絆づくり**の3つの視点を中心に、2年間、研究を進めてきました。今回はその**成果**を見ていただきます。

